

使用および取扱上の注意事項

- ① 本商品は、他の混和剤や雨水・異物等の混入がないように、また凍結しないように（凍結温度：-1℃）保管してください。
- ② 凍結した場合には、暖めながら静かにかくはんし、融解させてからご使用ください。
- ③ 取扱いに当たっては、保護メガネ、ゴム手袋等の保護具を着用してください。
- ④ 目に入った場合は、速やかに水で洗い、必要に応じて専門医の診断を受けてください。
- ⑤ 飲み込んだ場合には、多量の水を飲ませ、専門医の診断を受けてください。
- ⑥ 廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた処理業者に処理を委託してください。

使用および取扱いの前に、当社の安全データシート（SDS）をお読みください。

製造元

 **山宗化学株式会社**
YAMASO CHEMICAL CO.,LTD.

本 社 〒104-0032 東京都中央区八丁堀2丁目2番5号 ☎ 03 (3552) 1341

東京営業部 〒104-0032 東京都中央区八丁堀2丁目2番5号 ☎ 03 (3552) 1261

ここに記載された事項は、細心の注意を払って行われた実験事実に基づくものですが、実際の現場結果を確実に保証するものではありません。
なお、ご不明の点がございましたら、当社担当までご連絡ください。

高機能タイプ

AE減水剤（標準形・I種）/（遅延形・I種）

リグエース VF200/200R

リグエース

AE減水剤

リグエース VF200およびVF200Rは、リグニンスルホン酸化合物とポリカルボン酸エーテルの複合体を主成分とする無塩化タイプの液状製品です。このうちリグエース VF200は、JIS A 6204「コンクリート用化学混和剤」のAE減水剤・標準形（I種）に、リグエース VF200Rは同規格のAE減水剤・遅延形（I種）にそれぞれ適合する混和剤です。

これらリグエース VF200とVF200Rは、近年のコンクリート業界のニーズに応えた高減水性でかつ優れた経時保持性を有し、さらにコンクリートの粘性低減効果によりポンプ圧送性や締固めなどの施工性を改善できる新しい製品です。

特長

- 従来のAE減水剤より大幅に単位水量を減少することができます。
- コンクリートの粘性が低減できますので、ポンプ圧送性や打ち込み・締固め等の施工性が改善できます。
- 経時によるスランプロスを低減できます。
- 環境温度や使用材料などに伴うフレッシュ性状の変動が小さくなります。

リグエース VF200 (標準形・I種)

I成分

主成分	外観	密度 (g/cm ³ , 20℃)	全アルカリ量 (%)*	塩化物イオン量 (%)*
リグニンスルホン酸化合物とポリカルボン酸エーテルの複合体	赤褐色液体	1.03~1.14	1.0	0.01

*全アルカリ量、塩化物イオン量は分析値例です。

I性能 (JIS A 6204による性能評価例)

試験項目	AE減水剤標準形規定値	試験値	評価	
減水率 (%)	10以上	15	適合	
ブリーディング量の比 (%)	70以下	50	適合	
凝結時間の差 (min)	始発	-60~+90	+40	適合
	終結	-60~+90	+35	適合
圧縮強度比 (%)	材齢 7日	110以上	128	適合
	材齢 28日	110以上	118	適合
長さ変化比 (%)	120以下	99	適合	
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数, %)	60以上	98	適合	

用途

レディーミクストコンクリート、流動化コンクリート、単位水量を低減したい耐久性に優れたコンクリートなど、一般の土木・建築用コンクリートから製品用コンクリートまで幅広く使用できます。また、夏場における強度対策にも大変有効です。

使用方法

- リグエース VF200およびVF200Rの標準使用量は、セメント（結合材）の質量に対して1.0%です。（例、セメント 300kg/m³の場合、VF200およびVF200Rを3kg/m³使用）
- 使用量の範囲はセメント（結合材）の質量に対して0.6~1.5%です。
- VFシリーズは、単位水量の一部として水に混合してご使用ください。

空気量について

所定の空気量が得られるようにAirタイプを選定してご注文ください。もし、所定の空気量が得られない場合は当社までご一報ください。なお、AE剤は当社支給のものをご使用ください。

リグエース VF200R (遅延形・I種)

I成分

主成分	外観	密度 (g/cm ³ , 20℃)	全アルカリ量 (%)*	塩化物イオン量 (%)*
リグニンスルホン酸化合物とポリカルボン酸エーテルの複合体	赤褐色液体	1.04~1.16	1.4	0.01

*全アルカリ量、塩化物イオン量は分析値例です。

I性能 (JIS A 6204による性能評価例)

試験項目	AE減水剤遅延形規定値	試験値	評価	
減水率 (%)	10以上	15	適合	
ブリーディング量の比 (%)	70以下	52	適合	
凝結時間の差 (min)	始発	+60~+210	+105	適合
	終結	0~+210	+100	適合
圧縮強度比 (%)	材齢 7日	110以上	127	適合
	材齢 28日	110以上	121	適合
長さ変化比 (%)	120以下	98	適合	
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数, %)	60以上	98	適合	